

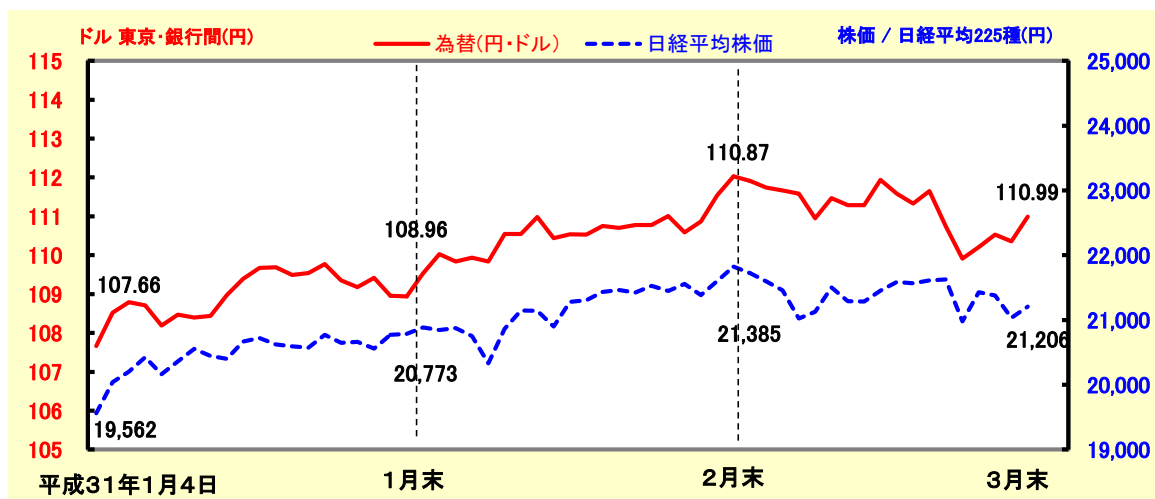
# みらいしんきん Report

## 景気動向調査のまとめ

調査期間 2019年1月～3月

大分みらい信用金庫では、3ヶ月毎に「中小企業景気動向調査」を実施しています。

### 株価と為替の動き



### 調査内容

2019年1～3月期の業況/2019年4～6月期の業況予想

### 今回の調査実施時期

2019年3月上旬

### 調査先数

大分市・別府市・中津市・宇佐市・豊後高田市・由布市・日出町・福岡県築上郡(事業所215先)

### 調査先業種内訳

製造業	31先	小売業	60先
卸売業	25先	サービス業	59先
建設業	23先	不動産業	17先

### 調査方法

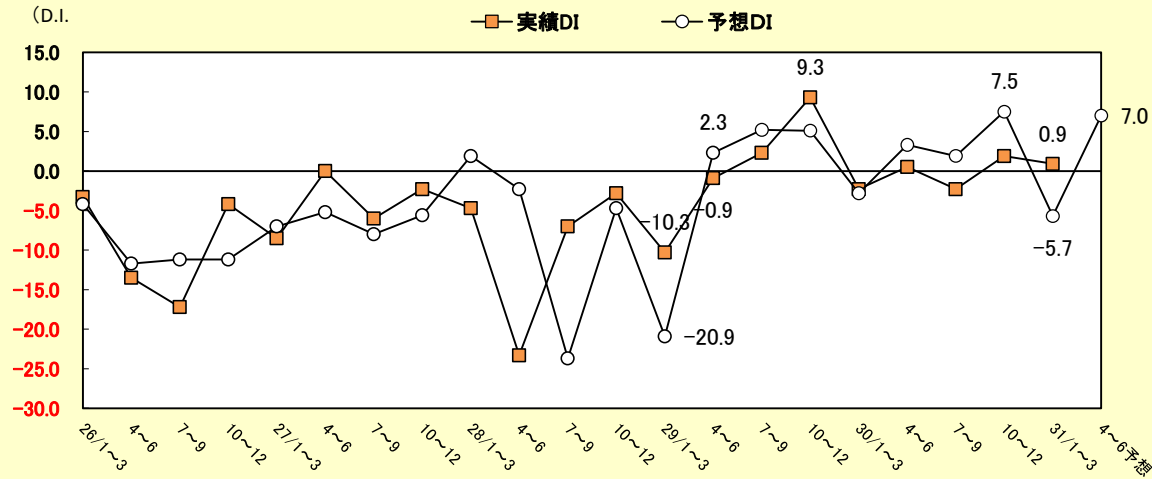
面接・聞き取りによる感触調査

### 分析方法

各質問項目で、「増加」(上昇)したとする事業所の全体に占める割合と、「減少」(下降)したとする事業所の割合との差(判断DI)で分析しています。

# 県内経済概況

## 業況判断・実績DI/予想DI値推移



表の見方

### 業種別天気図



	1~3月期実績				4~6月期予想			
	総合	別府	大分	県北	総合	別府	大分	県北
総合	0.9	▲4.5	4.8	5.0	7.0	3.3	14.3	0.0
製造業	▲12.9	▲25.0	▲20.0	10.0	▲3.2	▲18.7	0.0	20.0
小売業	▲8.4	▲4.0	▲7.6	▲25.0	5.0	16.0	▲3.8	0.0
卸売業	8.3	12.5	0.0	16.6	0.0	▲11.1	0.0	16.6
サービス業	▲3.3	▲7.1	0.0	0.0	10.0	7.1	21.4	▲50.0
建設業	31.8	40.0	55.5	0.0	13.6	0.0	44.4	▲12.5
不動産業	23.5	0.0	33.3	50.0	23.5	14.2	50.0	0.0

### 1月~3月の県内経済概況

1月~3月の調査地域全域における企業の景況感を示す総合業況DIは0.9となり、前期比0.9ポイント下降となっています。業種別の状況を見ると、製造業は▲12.9となり、前期比2.9ポイント下降、小売業は▲8.4となり、前期比6.8ポイント下降、卸売業は8.3となり、前期比24.3ポイント上昇、サービス業は▲3.3となり、前期比8.3ポイント下降、建設業は31.8となり、前期比3.3ポイント上昇、不動産業は23.5となり、前期比5.9ポイント上昇となっています。

地域別では、別府地区が▲4.5となり、前期比3.4ポイント下降、大分地区が4.8となり、前期比1.2ポイント上昇、県北地区が5.0となり、前期比0.1ポイント下降となっています。

## 業種別景況

### 製造業

#### ● 当期(1月～3月)の景況

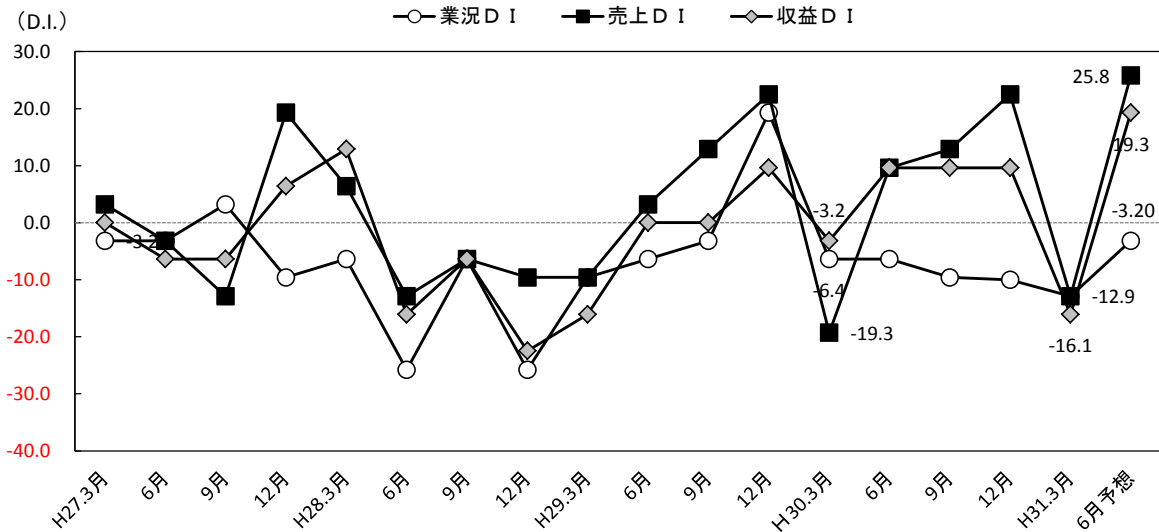
全域における業況DIは▲12.9となり、前期比2.9ポイント下降、前年同期比6.5ポイント下降となっています。売上DIは▲12.9となり、前期比35.4ポイント下降、前年同期比6.4ポイント上昇となっています。収益DIは▲16.1となり、前期比25.7ポイント下降、前年同期比12.9ポイント下降となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が▲25.0となり、前期比1.6ポイント上昇、前年同期比25.0ポイント下降、大分地区が▲20.0となり、前期比20.0ポイント下降、前年同期20.0ポイント上昇、県北地区が10.0となり、前期比と同水準、前年同期比10.0ポイント上昇となっています。

#### ● 来期(4月～6月)の見通し

全域における業況予想DIは▲3.2となり、今期比9.7ポイント上昇となっています。売上予想DIは25.8となり、今期比38.7ポイント上昇となっています。収益予想DIは19.3となり、今期比35.4ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が▲18.7、大分地区が0.0、県北地区が20.0となっています。



### 経営上の問題点と重要経営施策

#### 経営上の問題点

人手不足	16.9%
売上停滞・減少	18.3%
同業者間の競争激化	9.8%
原材料高	8.4%
工場・機械の狭小・老朽化	5.6%

#### 最重要経営施策

経費節減	21.1%
販路拡大	16.9%
人材確保	16.9%
情報力強化	7.0%
特になし	7.0%

#### 経営者のみなさまの主なコメント

- パンの学校販売を行っているが、年々生徒数が減少している。(パン菓子)
- 業況変わらず。原材料の価格は変わらないが、ガソリン等の燃料の価格が上がっているため経費が増加している。(豆腐油場)
- 前期同様、原材料は値上がりしている。消費税増税前の駆け込み重要がどの程度か心配している。(家具)
- 現在営業社員を増員し卸先を開拓しており、今後の収益力に力を入れている(漬物)

## 小 売 業

### ● 当期(1月～3月)の景況

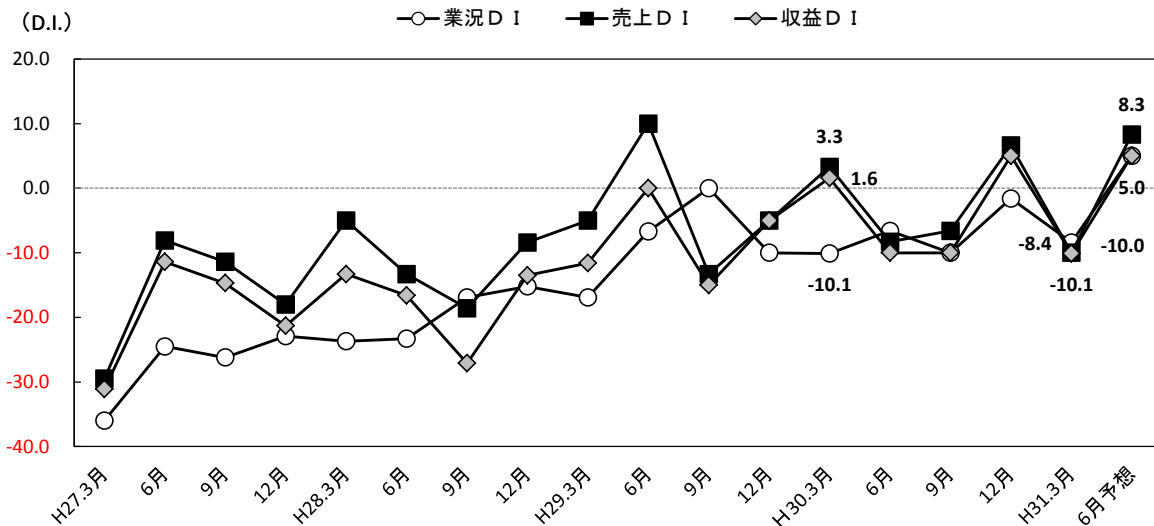
全域における業況DIは▲8.4となり、前期比6.8ポイント下降、前年同期比1.7ポイント上昇となっています。売上DIは▲10.0となり、前期比16.6ポイント下降、前年同期比13.3ポイント下降となっています。収益DIは▲10.1となり、前期比15.1ポイント下降、前年同期比11.7ポイント下降となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が▲4.0となり、前期比7.8ポイント下降、前年同期比7.8ポイント下降、大分地区が▲7.6となり、前期比と同水準、前年同期20.4ポイント上昇、県北地区が▲25.0となり、前期比25.0ポイント下降、前年同期比25.0ポイント下降となっています。

### ● 来期(4月～6月)の見通し

全域における業況予想DIは5.0となり、今期比13.4ポイント上昇となっています。売上予想DIは8.3となり、今期比18.3ポイント上昇となっています。収益予想DIは5.0となり、今期比15.1ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が16.0、大分地区が▲3.8、県北地区が0.0となっています。



## 経営上の問題点と重要経営施策

### 経営上の問題点

売上停滞・減少	16.5%
同業者間の競争激化	9.7%
大型店競争激化	12.7%
取引先減少	8.2%
人手不足	6.0%

### 最重要経営施策

経費節減	66.6%
売筋商品取扱	35.5%
宣伝・広告強化	37.7%
品揃え改善	31.1%
人材確保	13.3%

### 経営者のみなさまの主なコメント

- 他社にはない販売手法としてネット販売をいち早く導入し利用している。(ドレス婦人服)
- QRコードなどのキャッシュレス決済サービスの導入を始めたが、決済手数料や入金サイクルの変化で資金繰りがより難しくなるのではないかと懸念している。(学生用品販売)
- 売上げは横ばい推移。今年3月より近隣にライバル店が出店するため売上げの減少が懸念される。(食品小売)
- 地域住民からの人気は高く業況は安定して推移している。(洋菓子)
- 住宅地に隣接しており、近隣の常連客が多く長年安定して営業できている。(弁当販売・飲食料品)
- 大手量販店の影響で制服など学校用衣料品の売上げが減少。また地区の高齢化等の要因で厳しい状況が続いている(衣料品)
- 後継者への事業承継が完了。住宅街に立地しているが、商圏人口は減少しているため、配達販売を行うことで、売上を維持している。(精肉惣菜)

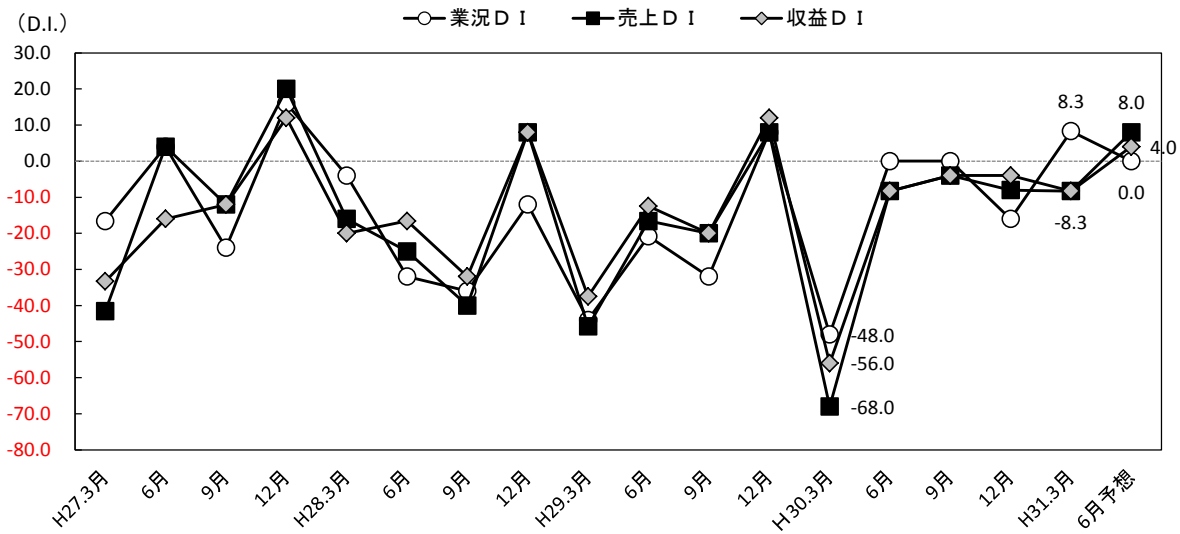
## 卸 売 業

### ● 当期(1月～3月)の景況

全域における業況DIは8.3となり、前期比24.3ポイント上昇、前年同期比56.3ポイント上昇となっています。売上DIは▲8.3となり、前期比0.3ポイント下降、前年同期比59.7ポイント上昇となっています。収益DIは▲8.3となり、前期比4.3ポイント下降、前年同期比47.7ポイント上昇となっています。  
 地域別の業況DIでは、別府地区が12.5となり、前期比23.6ポイント上昇、前年同期比79.1ポイント上昇、大分地区が0.0となり、前期比30.0ポイント上昇、前年同期比70.0ポイント上昇、県北地区が16.6となり、前期比16.6ポイント上昇、前年同期と同水準となっています。

### ● 来期(4月～6月)の見通し

全域における業況予想DIは0.0となり、今期比8.3ポイント下降となっています。売上予想DIは8.0となり、今期比16.3ポイント上昇となっています。収益予想DIは4.0となり、今期比12.3ポイント上昇となっています。  
 地域別の業況予想DIでは、別府地区が▲11.1、大分地区が0.0、県北地区が16.6となっています。



### 経営上の問題点と重要経営施策

#### 経営上の問題点

売上停滞・減少	19.2%
同業者間の競争激化	14.0%
利幅縮小	5.2%
人手不足	17.5%
取引先減少	7.0%

#### 最重要経営施策

経費節減	22.2%
販路拡大	31.1%
情報力強化	13.3%
品揃えの充実化	6.6%
人材確保	2.2%

### 経営者のみなさまの主なコメント

- 昨年変わらず、売上・収益ともに好調であり問題はない。竹製品を取り扱っているため雨などの際は在庫管理が難しくなっている。(竹製品)
- 原材料の値上がりが少しきつい。輸入先である中国の業者が約束を守らない。(竹製品)
- 業況変わらず。(カレンダー・うちわ)
- 商品仕入れ先に変動はないが、今後販売価格を値上げして利益確保を図る方針。(日用品販売)

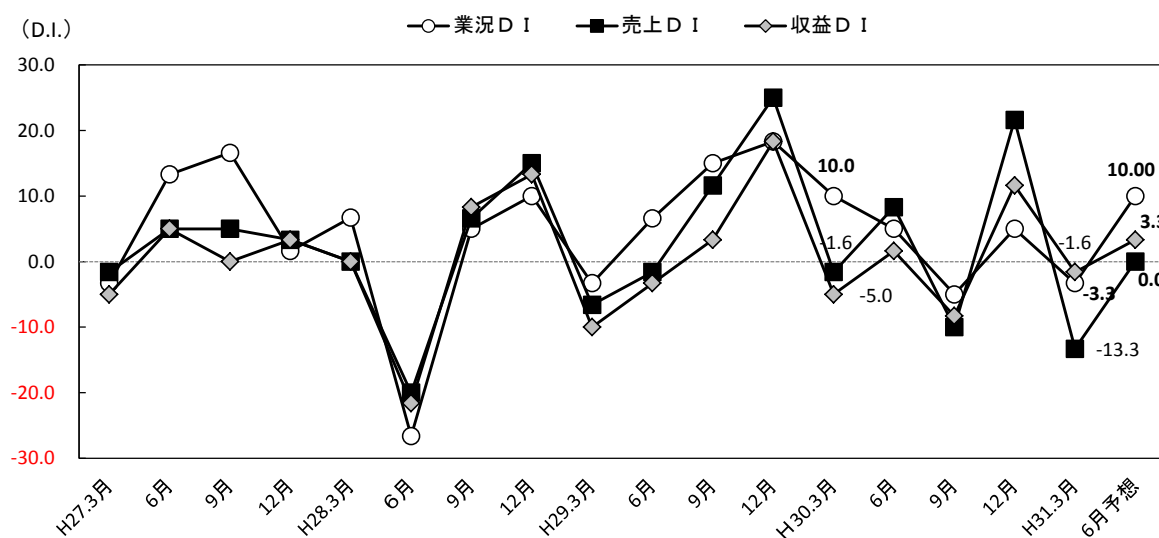
## サービス業

### ● 当期(1月～3月)の景況

全域における業況DIは▲3.3となり、前期8.3ポイント下降、前年同期比13.3ポイント下降となっています。売上DIは▲13.3となり、前期比34.9ポイント下降、前年同期比11.7ポイント下降となっています。収益DIは▲1.6となり、前期比13.2ポイント下降、前年同期比3.4ポイント上昇となっています。  
 地域別の業況DIでは、別府地区が▲7.1となり、前期比7.1ポイント下降、前年同期比10.6ポイント下降、大分地区が0.0となり、前期比14.2ポイント下降、前年同期比14.2ポイント下降、県北地区が0.0となり、前期25.0ポイント上昇、前年同期比25.0ポイント下降となっています。

### ● 来期(4月～6月)の見通し

全域における業況予想DIは10.0となり、今期比13.3ポイント上昇となっています。売上予想DIは0.0となり、今期比13.3ポイント上昇となっています。収益予想DIは3.3となり、今期比4.9ポイント上昇となっています。  
 地域別の業況予想DIでは、別府地区が7.1、大分地区が21.4、県北地区が▲50.0となっています。



### 経営上の問題点

同業者間の競争激化	14.1%
人手不足	21.6%
売上停滞・減少	15.8%
利幅縮小	6.6%
材料価格の上昇	5.0%

### 最重要経営施策

販路拡大	22.7%
経費節減	18.6%
人材確保	16.2%
店舗・設備改装	1.6%
宣伝・広告強化	7.3%

### 経営者のみなさまの主なコメント

- 旅館ホテルを中心にメンテナンス業を長年経営している。人手不足であり外国人労働者雇用を進めていく。(ビルメンテナンス業)
- 上得意客中心の営業で大きな変化はない状況。(理容業)
- 原材料の高騰により利益率低下,地区の高齢化の影響で売上高も減少している。消費税増税後の消費低迷に不安を持っている。(菓子製造業)
- 今年は暖冬ということもあり、例年と比較して衣替えのシーズンが下がった結果、例年より売上げ減少。また、ボイラーの燃料価格が高騰している。(クリーニング業)
- 1～2年以内に別府市内に約1000基の客室が増加予定であり、今後の競合が予想される。当先の宿泊数についてもやや減少傾向にあることから、これまで積極的に着手しなかったインバウンド客の誘致にも取り組んでいく方針。(宿泊業)
- 来店されるお客様は固定客が多い。しかし、顧客の高齢化、人口の減少による売上げ低下が課題。(理容)
- 経費削減に努めている。(旅館業)
- 業況は良好で売上げも安定推移している。新入社員および社員教育に力を入れていきたい(居酒屋・飲食店)

## 建設業

### ● 当期(1月～3月)の景況

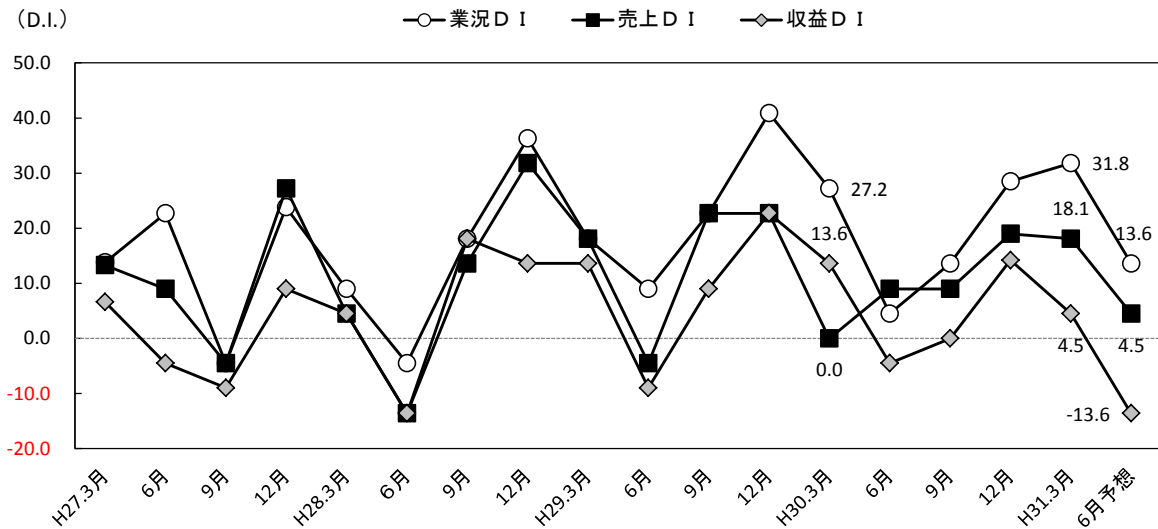
全域における業況DIは31.8となり、前期比3.3ポイント上昇、前年同期比4.6ポイント上昇となっています。売上DIは18.1となり、前期比0.9ポイント下降、前年同期比18.1ポイント上昇となっています。収益DIは4.5となり、前期比9.7ポイント下降、前年同期比18.1ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が40.0となり、前期比と同水準、前年同期20.0ポイント下降、大分地区が55.5となり、前期比33.3ポイント上昇、前年同期33.3ポイント上昇、県北地区が0.0となり、前期比28.5ポイント下降、前年同期比12.5ポイント下降となっています。

### ● 来期(4月～6月)の見通し

全域における業況予想DIは13.6となり、今期比18.2ポイント下降となっています。売上予想DIは4.5となり、今期比13.6ポイント下降となっています。収益予想DIは▲13.6となり、今期比18.1ポイント下降となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が0.0、大分地区が44.4、県北地区が▲12.5となっています。



### 経営上の問題点と重要経営施策

#### 経営上の問題点

人手不足	27.4%
同業者間の競争激化	17.6%
下請の確保難	9.8%
売上停滞・減少	9.8%
材料価格の上昇	9.8%

#### 最重要経営施策

人材確保	32.6%
経費節減	19.5%
技術力向上	6.5%
情報力強化	8.6%
販路拡大	19.5%

### 経営者のみなさまの主なコメント

- 我々中小企業が今から取り組むべきことは何が必要かと最近はいろいろ考えさせられることが多い。(屋根工事業)
- 大分の企業からの受注が安定しており業況は順調に推移している。今後は自社物件に力を注ぎ売上げの増加を図っていく。(建設業)
- 厳しいながらも安定的に受注は見込めている。(増改築工事)

## 不動産業

### ● 当期(1月～3月)の景況

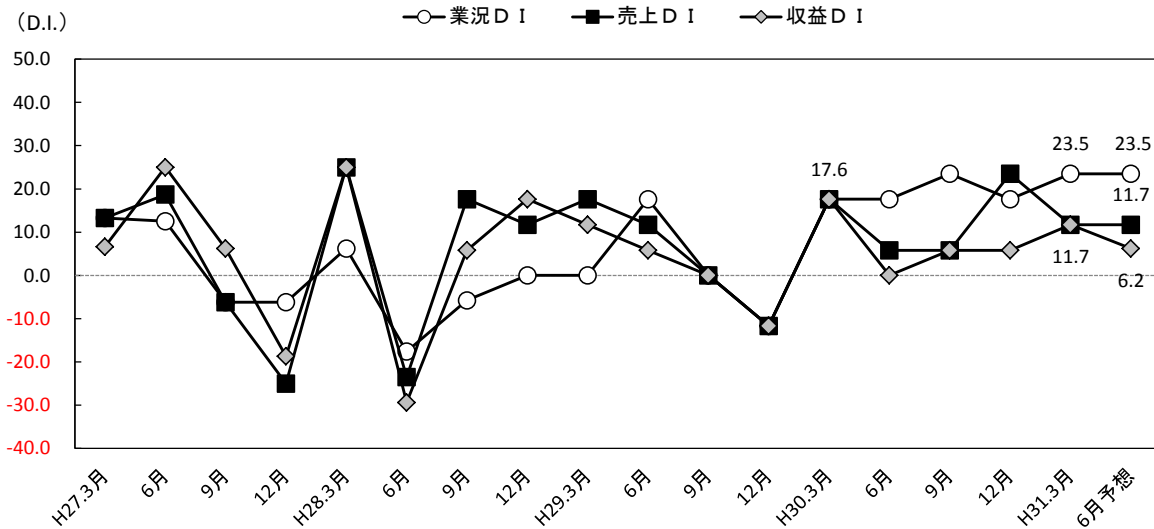
全域における業況DIは23.5となり、前期5.9ポイント上昇、前年同期比5.9ポイント上昇となっています。売上DIは11.7となり、前期比11.8ポイント下降、前年同期比5.9ポイント下降となっています。収益DIは11.7となり、前期比5.9ポイント上昇、前年同期比5.9ポイント下降となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が0.0となり、前期比14.2ポイント下降、前年同期28.5ポイント下降、大分地区が33.3となり、前期比と同水準、前年同期比49.9ポイント上昇、県北地区が50.0となり、前期比50.0ポイント上昇、前年同期と同水準となっています。

### ● 来期(4月～6月)の見通し

全域における業況予想DIは23.5となり、今期比と同水準となっています。売上予想DIは11.7となり、今期比と同水準となっています。収益予想DIは6.2となり、今期5.5ポイント下降となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が14.2、大分地区が50.0、県北地区が0.0となっています。



## 経営上の問題点と重要経営施策

### 経営上の問題点

同業者間の競争激化	29.4%
商品物件不足	17.6%
大手企業との競争激化	11.7%
問題なし	8.8%
売上停滞・減少	2.9%

### 最重要経営施策

情報力強化	34.2%
宣伝・広告強化	14.2%
経費節減	17.1%
販路拡大	11.4%
特になし	8.5%

## 経営者のみなさまの主なコメント

- 家族で堅実に営業している。(不動産売買仲介)
- 地域に根差した不動産会社で交友関係が多い。取扱物件は少し古いが入居率は良い。(不動産仲介業)



## D I 数 値

### 全域合計

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業 況	1月～3月実績	0.9	△ 12.9	△ 8.4	8.3	△ 3.3	31.8	23.5
	4月～6月予想	7.0	△ 3.2	5.0	0.0	10.0	13.6	23.5
売 上	1月～3月実績	△ 6.5	△ 12.9	△ 10.0	△ 8.3	△ 13.3	18.1	11.7
	4月～6月予想	8.4	25.8	8.3	8.0	0.0	4.5	11.7
受 注 残	1月～3月実績	△ 7.5	△ 16.1	***	***	***	4.5	***
	4月～6月予想	7.5	16.1	***	***	***	△ 4.5	***
施 工 高	1月～3月実績	18.2	***	***	***	***	18.1	***
	4月～6月予想	△ 4.5	***	***	***	***	△ 4.5	***
収 益	1月～3月実績	△ 5.2	△ 16.1	△ 10.1	△ 8.3	△ 1.6	4.5	11.7
	4月～6月予想	4.7	19.3	5.0	4.0	3.3	△ 13.6	6.2
販 売 価 格	1月～3月実績	5.1	3.2	1.6	7.1	3.3	4.5	23.5
	4月～6月予想	11.6	9.6	13.5	8.0	20.0	△ 4.5	11.7
仕 入 価 格	1月～3月実績	19.2	25.8	10.1	12.5	25.0	22.7	23.5
	4月～6月予想	16.4	22.5	13.5	16.0	18.3	18.1	5.8
在 庫	1月～3月実績	0.7	6.4	0.0	0.0	***	0.0	△ 5.8
	4月～6月予想	△ 0.6	3.2	1.6	4.0	***	0.0	△ 23.5
資 金 繰 り	1月～3月実績	△ 4.2	△ 12.9	△ 15.2	0.0	3.3	9.0	0.0
	4月～6月予想	△ 3.3	△ 3.2	△ 6.7	△ 4.0	0.0	0.0	△ 5.8
残 業 時 間	1月～3月実績	△ 0.9	6.4	△ 3.3	4.1	△ 3.3	0.0	△ 5.8
	4月～6月予想	2.8	16.1	△ 1.6	4.0	1.6	4.5	△ 5.8
人 手 状 況	1月～3月実績	△ 27.6	△ 29.0	△ 20.0	△ 12.5	△ 36.6	△ 40.9	△ 23.5
	4月～6月予想	△ 29.8	△ 32.2	△ 21.6	△ 16.0	△ 40.0	△ 40.9	△ 23.5

### 別府地区

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業 況	1月～3月実績	△ 4.5	△ 25.0	△ 4.0	12.5	△ 7.1	40.0	0.0
	4月～6月予想	3.3	△ 18.7	16.0	△ 11.1	7.1	0.0	14.2
売 上	1月～3月実績	△ 16.7	△ 37.5	△ 15.3	0.0	△ 25.0	40.0	0.0
	4月～6月予想	9.9	18.7	26.9	22.2	△ 17.8	0.0	28.5
受 注 残	1月～3月実績	△ 19.0	△ 31.2	***	***	***	20.0	***
	4月～6月予想	△ 4.8	0.0	***	***	***	△ 20.0	***
施 工 高	1月～3月実績	40.0	***	***	***	***	40.0	***
	4月～6月予想	△ 20.0	***	***	***	***	△ 20.0	***
収 益	1月～3月実績	△ 11.1	△ 37.5	△ 11.5	0.0	△ 7.1	20.0	0.0
	4月～6月予想	9.9	12.5	26.9	22.2	△ 3.5	△ 40.0	14.2
販 売 価 格	1月～3月実績	10.0	6.2	3.8	12.5	14.2	0.0	28.5
	4月～6月予想	22.0	6.2	19.2	33.3	35.7	0.0	14.2
仕 入 価 格	1月～3月実績	28.9	37.5	15.3	25.0	42.8	0.0	28.5
	4月～6月予想	22.0	25.0	15.3	33.3	32.1	0.0	0.0
在 庫	1月～3月実績	1.6	0.0	3.8	12.5	***	0.0	△ 14.2
	4月～6月予想	0.0	0.0	3.8	22.2	***	0.0	△ 42.8
資 金 繰 り	1月～3月実績	△ 7.8	△ 25.0	△ 15.3	12.5	3.5	0.0	△ 14.2
	4月～6月予想	△ 4.4	△ 6.2	△ 3.8	0.0	0.0	△ 20.0	△ 14.2
残 業 時 間	1月～3月実績	0.0	△ 6.2	7.6	0.0	0.0	0.0	△ 14.2
	4月～6月予想	1.1	△ 6.2	3.8	0.0	7.1	0.0	△ 14.2
人 手 状 況	1月～3月実績	△ 22.2	△ 18.7	△ 15.3	25.0	△ 42.8	△ 40.0	△ 14.2
	4月～6月予想	△ 25.3	△ 18.7	△ 19.2	11.1	△ 46.4	△ 40.0	△ 14.2

## 大分地区

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業況	1月～3月実績	4.8	△ 20.0	△ 7.6	0.0	0.0	55.5	33.3
	4月～6月予想	14.3	0.0	△ 3.8	0.0	21.4	44.4	50.0
売上	1月～3月実績	0.0	0.0	△ 3.8	△ 10.0	△ 7.1	33.3	16.6
	4月～6月予想	13.1	40.0	△ 7.6	0.0	28.5	22.2	16.6
受注残	1月～3月実績	7.1	△ 20.0	***	***	***	22.2	***
	4月～6月予想	14.3	20.0	***	***	***	11.1	***
施工高	1月～3月実績	22.2	***	***	***	***	22.2	***
	4月～6月予想	11.1	***	***	***	***	11.1	***
収益	1月～3月実績	0.0	0.0	△ 8.0	△ 10.0	0.0	22.2	16.6
	4月～6月予想	7.3	40.0	△ 16.0	0.0	21.4	11.1	20.0
販売価格	1月～3月実績	2.4	0.0	0.0	10.0	△ 3.5	11.1	16.6
	4月～6月予想	6.0	20.0	4.0	10.0	3.5	0.0	16.6
仕入価格	1月～3月実績	8.4	20.0	0.0	10.0	3.5	33.3	16.6
	4月～6月予想	8.4	20.0	4.0	10.0	3.5	22.2	16.6
在庫	1月～3月実績	△ 1.8	20.0	△ 4.0	0.0	***	0.0	△ 16.6
	4月～6月予想	△ 3.6	0.0	0.0	0.0	***	0.0	△ 33.3
資金繰り	1月～3月実績	△ 2.4	△ 40.0	△ 16.0	0.0	3.5	33.3	0.0
	4月～6月予想	△ 1.2	△ 20.0	△ 8.0	0.0	0.0	22.2	0.0
残業時間	1月～3月実績	△ 2.4	40.0	△ 15.3	10.0	△ 7.1	11.1	0.0
	4月～6月予想	1.3	40.0	△ 7.6	0.0	△ 3.5	22.2	0.0
人手状況	1月～3月実績	△ 31.0	△ 60.0	△ 15.3	△ 30.0	△ 35.7	△ 33.3	△ 50.0
	4月～6月予想	△ 31.0	△ 60.0	△ 15.3	△ 30.0	△ 35.7	△ 33.3	△ 50.0

## 県北地区

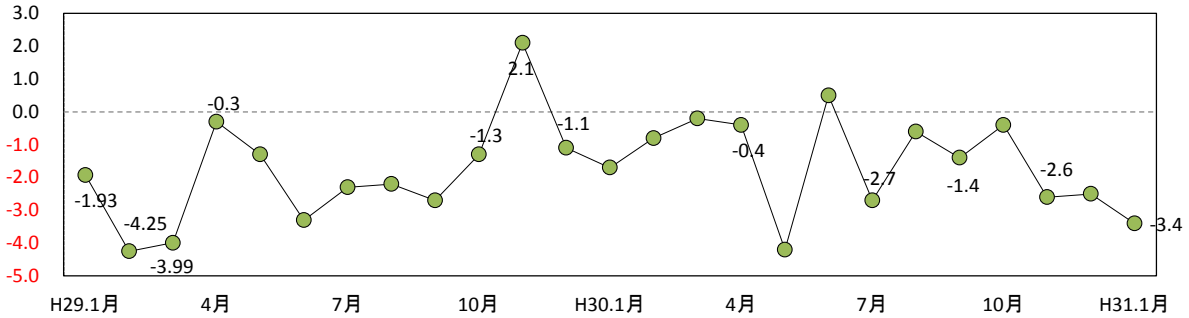
		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業況	1月～3月実績	5.0	10.0	△ 25.0	16.6	0.0	0.0	50.0
	4月～6月予想	0.0	20.0	0.0	16.6	△ 50.0	△ 12.5	0.0
売上	1月～3月実績	2.5	20.0	△ 12.5	△ 16.6	25.0	△ 12.5	25.0
	4月～6月予想	△ 5.0	30.0	0.0	0.0	△ 75.0	△ 12.5	△ 25.0
受注残	1月～3月実績	△ 5.6	10.0	***	***	***	△ 25.0	***
	4月～6月予想	16.7	40.0	***	***	***	△ 12.5	***
施工高	1月～3月実績	0.0	***	***	***	***	0.0	***
	4月～6月予想	△ 12.5	***	***	***	***	△ 12.5	***
収益	1月～3月実績	△ 2.5	10.0	△ 12.5	△ 16.6	25.0	△ 25.0	25.0
	4月～6月予想	△ 12.5	20.0	0.0	△ 16.6	△ 75.0	△ 25.0	△ 25.0
販売価格	1月～3月実績	△ 2.5	0.0	0.0	△ 16.6	△ 25.0	0.0	25.0
	4月～6月予想	0.0	10.0	25.0	△ 33.3	0.0	△ 12.5	0.0
仕入価格	1月～3月実績	20.0	10.0	25.0	0.0	50.0	25.0	25.0
	4月～6月予想	20.0	20.0	37.5	0.0	25.0	25.0	0.0
在庫	1月～3月実績	2.8	10.0	0.0	△ 16.6	***	0.0	25.0
	4月～6月予想	2.8	10.0	0.0	△ 16.6	***	0.0	25.0
資金繰り	1月～3月実績	0.0	20.0	△ 12.5	△ 16.6	0.0	△ 12.5	25.0
	4月～6月予想	△ 5.0	10.0	△ 12.5	△ 16.6	0.0	△ 12.5	0.0
残業時間	1月～3月実績	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	△ 12.5	0.0
	4月～6月予想	10.0	40.0	0.0	16.6	0.0	△ 12.5	0.0
人手状況	1月～3月実績	△ 32.5	△ 30.0	△ 50.0	△ 33.3	0.0	△ 50.0	0.0
	4月～6月予想	△ 37.5	△ 40.0	△ 50.0	△ 33.3	△ 25.0	△ 50.0	0.0

## 県内大型小売店販売額

平成31年1月の大型小売店販売額は86億円で、前年同月比3.4ポイント下降となっています。品目別では、衣料品が前年同月比4.2ポイント下降、飲食料品が3.2ポイント下降、その他の商品が2.5ポイント下降となっています。

(%) 大型小売店販売額(前年同月比)

(店舗調整前:経済産業省)

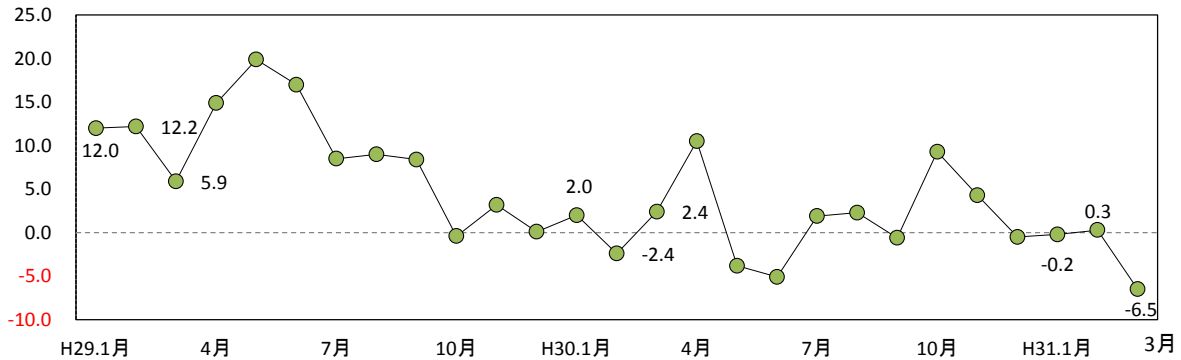


## 県内新車販売台数

平成31年3月の登録車と軽四輪車合計の新車販売台数(総合計)は6,425台で前年同月を6.5%下回りました。車種別では、普通乗用車が1,648台で前年同月比6.5%減、小型乗用車が1,435台で前年同月比12.3%減となりました。また、軽四輪車の合計は2,847台で前年同月比4.9%減となりました。

(%) 新車販売台数(前年同月比)

(日本自動車販売協会連合会大分県支部調)

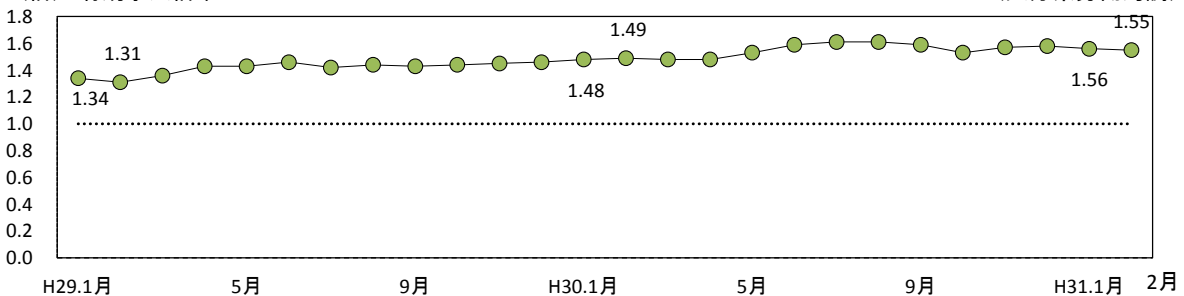


## 県内有効求人倍率

平成31年2月の有効求人倍率は、前月を0.01ポイント下回る1.55倍となりました。地域別でみると、大分管内1.84倍(前月比▲0.08ポイント)、別府管内1.28倍(前月比+0.08ポイント)、中津管内1.63倍(前月比▲0.14ポイント)と高水準を維持しております。

(倍) 有効求人倍率

(大分県労働局調)

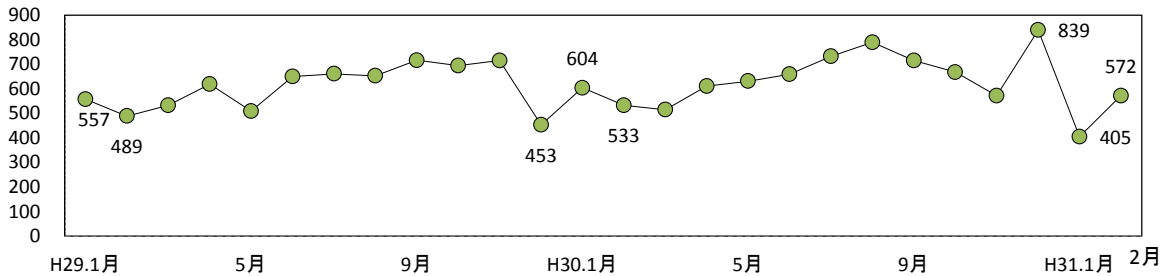


## 県内新設住宅着工戸数

平成31年2月の住宅着工戸数は572戸でした。そのうち、持家は212戸、貸家は282戸、分譲住宅は55戸となっています。

(戸) 大分県新設住宅着工戸数

(国土交通省調)



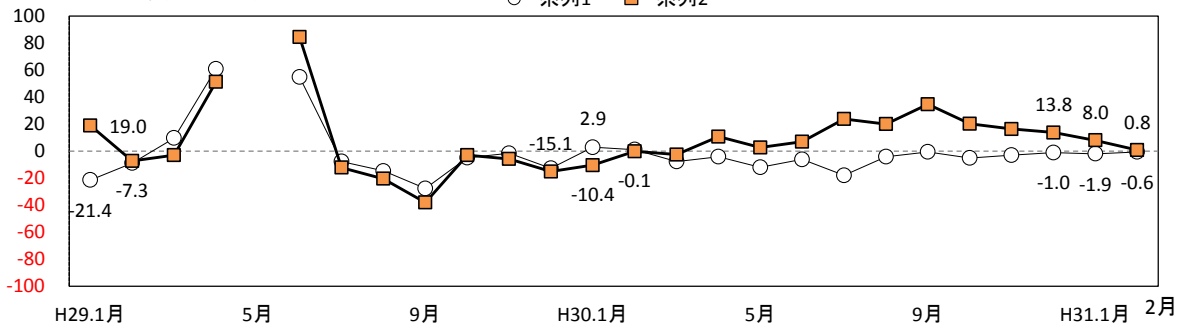
## 観光動向

平成31年2月の前年同月比宿泊人数は、別府地区で0.6ポイントの下降、湯布院地区で0.8ポイントの上昇となりました。  
 ※宿泊人員(前年同月比)の折れ線グラフでは、29年5月のデータを省略しております(28年5月は震災の影響により宿泊人員が大幅に落ち込んだため)。29年5月の前年同月比宿泊人員データは、別府地区+143.7%、湯布院地区+170.4%となっております。

(%) 宿泊人員(前年同月比)

○ 系列1 □ 系列2

(当金庫調)



## 企業倒産状況

東京商工リサーチ大分支店の調査によると、平成31年1月の県内の企業倒産件数は2件で126百万円、2月は3件で974百万円、3月は8件で2,957百万円となっています。

(百万円) 企業倒産

■ 系列2 ● 系列1

(東京商工リサーチ大分支店調) (件数)

